

# 図書館 だより

2010年 2月 (No. 35)

千歳市立図書館

指定管理者山三ふじや

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

TEL 0123-26-2131 FAX 26-2133

E-mail toshokan@e-fujiya.com

ホームページ <http://library.city.chitose.hokkaido.jp/>

図書館は2月で22歳！開館記念月にちなんで…

## くらべてみました！今と昔

平成元年（1989年）度

蔵書数	129,183 冊
開館日数	280 日
貸出冊数 (AV・団体除く)	346,109 冊 (1,236 冊/日)
AV資料貸出数	12,111 点 (43 点/日)
予約・ リクエスト件数	1,373 冊 (5 冊/日)
1人5冊までの貸出	1990年3月31日現在

### ★1989年の

ベストリーダー・予約ベストはシステムの都合上データが無いので…  
当時のベストセラーを調べてみました。

1. 『TUGUMI』 吉本 ばなな/中央公論社
2. 『キッチン』 吉本 ばなな/福武書店
3. 『下天は夢か』(1～4) 津本 陽/日本経済新聞社
4. 『ノルウェイの森』(上・下) 村上 春樹/講談社
5. 『孔子』 井上 靖/新潮社

(ベスト・セラーズ 1989年 出版ニュース社調べ)

平成20年（2008年）度

蔵書数	280,463 冊
開館日数	337 日
貸出冊数 (AV・団体除く)	640,529 冊 (1,901 冊/日)
AV資料貸出数	7,320 点 (22 点/日)
予約・ リクエスト件数	27,868 冊 (83 冊/日)
1人20冊までの貸出	2009年3月31日現在

### ★一足お先に最新！2009年の

ベストリーダー（貸出の多かった本）

一般『夜明けの街で』124回  
東野 圭吾/角川書店

児童『ハリー・ポッターと死の秘宝 上』148回  
J. K. ローリング/静山社

予約ベスト

一般『告白』100件  
湊 かなえ/双葉社

児童『ハリー・ポッターと死の秘宝 上』59件  
J. K. ローリング/静山社

(2009年1月1日～12月31日までのデータより)

開館当初（データの都合上2年目）と昨年度を比較してみました。比べてみると蔵書数・貸出冊数・予約件数は、開館当初に比べいずれも圧倒的に増えていることがわかります。しかしこれは当たり前！なぜなら開館日数も貸出の上限も増えていますからね。AV資料の貸出だけは開館当初のほうがずっと多いです。現在ほど視聴覚資料のレンタルが身近ではなかったからでしょうか？

ベストセラーやベストリーダー・予約ベストも約20年違うと時代を感じますね。1989年はご覧の通り吉本ばななさんの年！一方の昨年、ここには1位だけしか載せていませんが、全体を見ても東野圭吾さん・湊かなえさんのお2人でベスト10をほぼ占めています。今年はどうなるでしょう？

いかがでしたでしょうか？図書館の今昔。いつの時代も、多くの方に図書館をご利用いただいているということは嬉しいことです。これからもどうぞ、宜しくお願いいたします。

## 空調設備工事 ～2月末まで(予定)

引き続き、ご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

開館時間は通常通り（10時～19時）/フックンは通常通り運行いたします。

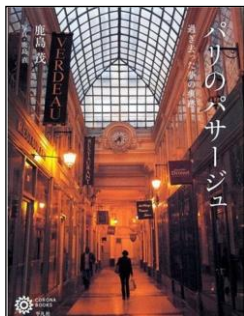
※ 館内に十分な暖房が入りません。その為、1階 貸出・返却のみ/2階 使用できません

# 今の特集

# パ リ P A R I S



『パリのパサージュ』 <293.5 か>  
鹿島 茂 著 平凡社



夢のかけらが拾える、19世紀の「時代」がそのまま詰まった不思議な空間パサージュ。美しくもどこか物悲しい、えもいわれぬ雰囲気を持つパサージュの魅力を知ることが出来る1冊。

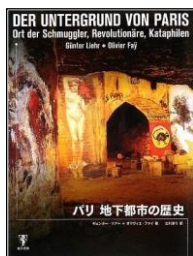
『パリが愛したキリン』 <235 ア>  
マイケル・アリン 著 翔泳社  
19世紀初頭のパリはキリンの噂でもちきりだった—6000キロの彼方からパリにやって来たザラファのお話。

『マドレーヌのメルシーブック』  
<E マ> BL出版  
パリの元気な女の子、マドレーヌのかわいいマナーブック。

『パリ左岸のピアノ工房』  
<763.2 か>  
T・E カーハート 著 新潮社  
毎日通りかかるピアノ店。もう一度ピアノに触れたいと思っていた「わたし」はある日店の扉をノックする…。

『オペラ名作鑑賞 2 椿姫』  
<766.1 オ> 世界文化社  
主人公ヴィオレッタの一途な愛の物語。ヴェルディ作曲名作オペラ。

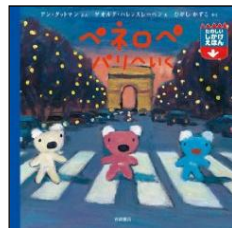
『パリ 地下都市の歴史』 <235 リ>  
ギュンター・リアー&  
オリヴィエ・ファイ 著 東洋書林



パリの地下には、知られざる地下都市が広がっている…。名作『オペラ座の怪人』や『レ・ミゼラブル』にもその存在が登場する地下世界の謎に迫る！

『オペラ座の怪人』 <B933 ル>  
ガストン・ルルー 著 東京創元社  
映画・舞台でも有名な、パリ・オペラ座での哀しくも美しい愛の物語。

『ペネロペ パリへいく』 <E ペ>  
アン・グットマン 文 岩崎書店  
青いコアラの女の子ペネロペがイタリアからきたいことパリへ。大人も楽しい！しかけ絵本。



『針穴のパリ』 <748 タ>  
田所 美恵子 著 河出書房新社  
ピンホールカメラで撮影したパリの写真集。まるで古い映画のワンシーンを観ている様な気分になる1冊。

『図説 パリ名建築でめぐる旅』  
<523.3 ナ>  
中島 智章 著 河出書房新社  
エッフェル塔にルーブル etc…名建築を訪ねるパリの旅はいかが？

※< >は請求記号です。今の特集コーナーに展示しています。

## わたしの お気に入り

普段読んでいる本で、感動した本、ためになった本などを、館長はじめ図書館職員、ボランティアさんが紹介します。

今回は図書館職員 K氏 のお気に入りです

## 『隠蔽捜査』 今野 敏



警察小説では、キャリアは悪役で出てくることが多いと思います。しかし、この話はキャリアの竜崎という男が主人公。しかも、「東大以外は大学ではない」と言いきり、家族のことは妻にまかせっぱなし、出世もしたい、特別格好良いということでもありません。

なぜこの男が主人公なのか？そう思いながら読み続けていき、竜崎の考え方の根本にあるものがみえてくると、どんどんその性格に引き込まれ、魅力的になってきます。

事件の真相や犯人を追い求めていく話より竜崎の行動が気になるといった、ちょっと違った楽しみ方のできる警察小説だと思います。

シリーズ化していますが、竜崎のキャラクターがよくわかるこの一作目から読んだほうが楽しめると思います。

# ～新着図書案内～

1月に入った本の一部です

## みうたさんのお芋の菓子箱

江島 雅歌 著／農山漁村文化協会  
10種類のお芋を使った、ちょっと「大人感」のあるお菓子レシピを紹介。長いもの米粉マフィンなど小麦・卵・牛乳・白砂糖なしで作れる、からだにやさしいお菓子が満載。



<596 エ>



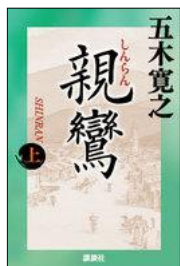
## 安全保障としての医療と介護

鈴木 厚 著／朝日新聞出版  
超高齢化社会を目前にして、不安だらけの医療・介護政策から、安心できる将来保障へ転換するには？現場を知る医師が問題点を的確に説明し、具体的改善策を提言する。

<498.1 ス>

## 親鸞 上

五木 寛之 著／講談社  
患者か？悪人か？聖者か？地獄は一定と覚悟し、真実を求めて時代の闇を疾走する青春群像一。新しき人間・親鸞を描く。全国 27 新聞での連載に加筆修正し書籍化。



<913 イ>



## 花世の立春

平岩 弓枝 著／文芸春秋  
花嫁修業には目もくれなかった花世が源太郎と祝言をあげることに。源太郎も法律を学ぶ身で十分な収入がなく、不安を抱えていた一。表題作ほか全6篇収録。

<913 ヒ>

## ぼくたちはなく

内田 麟太郎 著・小柏 香 絵  
／PHP 研究所  
もしかしたら にんげんがえらいのは かなしくても しにたくてもいきているからかもしれない（「ぼくたちは」より）涙と笑いの内田麟太郎詩集。



<K91 ボ>



## ハンバーグハンバーグ

武田 美穂 作／ほるぷ出版  
ハンバーグをつくろう！たまねぎをむいて、細かく切って、パン、牛乳、ひき肉をまぜて…。ハンバーグができるまでを、おいしそうなイラストとリズムカルな文章で描く。読み聞かせにぴったりのたべもの絵本。

<E ハ>

### 書名／著者名／出版社／請求番号

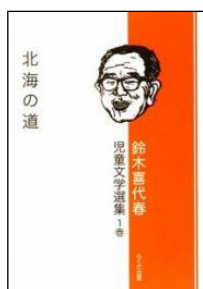
おとな向け	カンブリア宮殿 村上竜×経済人 3巻・4巻／村上 竜 著／日本経済新聞出版／335.1 ム
	野菜づくり畑の教科書／板木 利隆・川城 英夫 監修／家の光協会／626.9 ヤ
	ブラック・ローズ／新堂 冬樹 著／幻冬舎／913 シ
	私の家では何も起こらない／恩田 陸 著／メディアファクトリー／913 オ
こども向け	「おおきな木」の贈りもの／マイケル・グレイ・ポーガン 著・水谷 阿紀子 訳／文溪堂／K72 オ
	ミムス／リリ・タール 作・木本 栄 訳／小峰書店／Y94 ミ
	こりすのはつなめ／浜田 広介 作・柿本 幸造 絵／ひさかたチャイルド／E コ
	だじゃれ日本一周／長谷川 義史 作／理論社／E ダ

## ～郷土資料紹介～

### 『北海の道』・鈴木 喜代春 著

江戸時代、蝦夷地と呼ばれた北海道。松前藩の支配により、アイヌの人々は生活を圧迫されます。調査団の一人として幕府より派遣された主人公・最上徳内の視点から、アイヌの人々の心情や生活の実相、そして反乱に至る経緯を暖かく描いた物語です。

千歳市立図書館では1冊所蔵しています。ぜひご利用ください。



# えほんの森ガイドボランティア

## 絵本の森ガイドボランティアとは…？

子どもたちに本を読む楽しさを伝える「ほんの案内人」のことです！

## どんな活動をするの…？

乳幼児・児童を対象に、保護者や子どもたちと一緒に絵本を探したり紹介しながら、読み聞かせなどを行なっています！

## 経験がないので不安です…。

現在活動されているボランティアの中にも、読み聞かせをするのが初めてだった人もいます。絵本と子どもが好きなら大丈夫！

## いつ活動していますか？

月・金 10:30~11:30 / 火・木 14:30~15:30 (11月~3月)  
15:30~16:30 (4月~10月)

※水曜日・祝日はお休みです。

只今ボランティア募集中！

詳しくは図書館までお問い合わせください☆



## おはなし会・上映会はおやすみです

図書館空調設備工事により、館内1階に十分な暖房が入らなくなるとともに、2階には暖房が入りません。これにより誠に恐れ入りますが、おはなし会・上映会など館内での定例行事は全て休止となります。



### 【開館時間】

午前 10:00~午後 7:00

### 【休館日】

毎月第3月曜日  
(2月は15日です)